

平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	ミトコンドリア代謝制御を介した造血幹細胞の自己複製機構
研究代表者	須田 年生 (熊本大学・国際先端医学研究機構・卓越教授) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、造血幹細胞を体外で安定的に維持し増殖させるという課題に対し、応募者がこれまでに積み上げてきた研究活動の成果を元にして、ミトコンドリアの重要性に注目し立案された独創性・創造性のある研究である。</p> <p>応募者は、これまでの骨髄における造血細胞のニッチ構造の組織学的及び細胞自己複製の分子機構の解析によって、造血幹細胞が自己複製能を維持するためには、ミトコンドリアの量的並びに質的な動態変化が重要であることを見いだしている。本研究は、日本が世界をリードする先駆的なものであり、「造血幹細胞を ex vivo で増幅する」という研究成果に結びつくことが期待できる。</p>